2026年11月13日

各　位

会　社　名　　株式会社テクノクリエイティブ
（コード番号 9335 TOKYO PRO Market、Fukuoka PRO Market）
代 表 者 名　　代表取締役CEO　三嶋　一秀
問 合 せ 先　　取締役CFO　松田　英明
T　E　L　　096-386-2360
U　R　L　　https://www.techno-creative.co.jp/

業績予想と実績値の差異並びに特別損失及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2025年11月14日に公表した2026年９月期の通期業績予想と、本日公表の実績値との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、同会計期間において特別損失及び特別利益を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．業績予想と実績値の差異について

（１）2026年９月期通期個別業績予想と実績値の差異（2025年10月１日～2026年９月30日）

（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）	6,870	364	327	215	107.50円
実 績 値 （ Ｂ ）	6,700	284	216	176	88.15円
増 減 額 （ Ｂ － Ａ ）	△170	△80	△111	△39	
増 減 率 （ ％ ）	△2.5	△22.0	△33.9	△18.1	
（ ご 参 考 ）前期通期実績（Ｃ）（2025 年９月期）	6,128	135	60	37	18.60円
前期増減額（Ｂ－Ｃ）	572	149	156	139	
前 期 増 減 率 （％）	9.3	109.3	254.6	373.7	

（２）業績予想と実績値の差異の理由

売上高につきましては、システムインテグレーション事業が契約条件の改善及び有償稼働率の高水準維持等により当初計画を上回った一方、エンジニアリング事業において、主要顧客の生産計画の変動や生産調整・減産、新工場の立ち上げ初期に伴う部材調達調整等の影響を受けたことから、前回発表予想を下回りました。

利益面につきましては、システムインテグレーション事業における収益構造の改善及び全社的な原価コントロールに取り組んだものの、エンジニアリング事業の売上高が当初計画を下回った影響等により、営業利益及び経常利益は前回発表予想を下回りました。当期純利益につきましても、これらに加え、下記２に記載の特別損失及び特別利益の計上等により、前回発表予想を下回りました。

なお、前期実績との比較におきましては、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益はいずれも前期を上回る結果となりました。

２．特別損失及び特別利益の計上について

（１）特別損失の内容

当社は、2026 年９月期決算において、令和８年熊本地震災害に伴うファクトリーセンター益城、ファクトリーセンター大津及びファクトリーセンター南関における復旧費用の見積額を踏まえ、災害損失引当金繰入額 35,445 千円を特別損失として計上いたしました。

（２）特別利益の内容

同会計期間において、上記災害に伴う災害保険金収入 29,782 千円を特別利益として計上いたしました。

（３）業績に与える影響

上記の特別損失及び特別利益は、上記１に記載の 2026 年９月期の実績値に反映しております。

なお、2026 年９月期の決算の詳細につきましては、本日公表の「2026 年９月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」をご参照ください。

以　上